

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づく自己評価

作成日 令和7年3月19日

法人名		園 名	
社会福祉法人白ゆり会		白ゆり小規模保育園	
まとめ		全体平均	3.91
第2章第2節 乳児期の園児 の保育	小集団ではあるが、異年齢児と一緒に生活することで、保育者との信頼関係や園児同士との関わりが生まれたり安心して生活が送れるように心がけた。		
第2章第3節 満1歳以上満3 歳未満の園児 の保育	保育士と信頼感が築くことが出来た子どもは、基本的は生活習慣ができ日々の保育の中で、様々なことに興味をもち活動することができた。発達に課題のある子どもの特性を理解し、個別の支援をいていく必要がある。		
第2章第4節 満3歳以上の園 児の教育及び 保育	0		
第2章第5節 教育及び保育 の実践に関わ る配慮事項	感染症などの疾病にかかりやすい時期であり、また、アレルギーをもっている子どもがおり管理栄養士等の専門的な立場から連携をはかることで、子ども一人ひとりに適した対応ができた。		
第3章 健康及び安全	園長と職員と連携を図ることでより良い保育が提供できるようにする。また、安全管理マニュアルの見直し、避難訓練の実施や避難確保計画をもとに地域との連携しながら災害の備えをする。		
第4章 子育ての支援	園児や家庭の中でも様々な環境があり、個別な対応をする場合もある。また、小規模は保護者との連絡もしやすく対応もしやすい。		
第5章 職員の資質 向上	・年間を通し前年度の課題に取り組むことが出来た。自己評価についても振り返りができ職員の質の向上につながった。		
総合	今年度は、障害児・見守り家庭・外国籍の園児・アレルギー児と個別の対応が必要な園児がいた。新人職員もいたため、情報共有や伝達の徹底に心がけた。また、保育の振り返りや不適切な保育の研修を職員会議で行う事ができた。災害についても、備蓄品の確保や避難の仕方、防火管理の点検も行った。毎月の避難訓練や安全計画書を立てることで、職員、園児も防災意識を高めていきたいと思った。		

データ表

内容	項目数	平均
「乳児保育」	15	3.80
「3歳未満児保育」	32	3.84
「3歳以上児保育」	0	#DIV/0!
「教育保育の配慮事項」	16	3.75
「健康・安全」	29	4.17
「子育ての支援」	13	3.92
「職員の資質向上」	9	3.78
計	114	3.91

データグラフ

